

青私幼通信

030-0861 青森市長島二丁目 10-4 ヤマウビル 8 階

HP <http://www.aoshiyo.jp>

メール aoshiyo@beach.ocn.ne.jp

令和 7 年 1 2 月 2 6 日

—第 241 号—



一般社団法人青森県私立幼稚園連合会



- 【1】令和 7 年度青私幼第 1 回理事会の報告
- 【2】令和 7 年度一般社団法人青森県私立幼稚園連合会第 4 8 回設置者・園長研修会
並びに第 1 回定時総会の報告
- 【3】令和 7 年度納付金について
- 【4】令和 7 年度青私幼第 1 回臨時理事会について
- 【5】第 9 回乳幼児保育研究会の報告
- 【6】第 1 3 回新規採用教員研修会の報告
- 【7】第 4 1 回青森県私立幼稚園教員研修大会（青森大会）について
- 【8】令和 7 年度第 2 回臨時理事会について
- 【9】令和 7 年度青私幼稚園長協議会（理事長・園長合同会）並びに
第 4 9 回（令和 7 年度第 2 回）青私幼設置者・園長研修会の報告
- 【10】第 4 回キャリアアップ研修会の報告
- 【11】全日私幼連・（一財）研究機構からのお知らせ（抜粋）
- 【12】諸会議の記録
- 【13】慶事・弔事



[1] 令和7年度青私幼第1回理事会の報告

日 時 令和7年4月21日(月)
会 場 Z o o mによるオンライン
次 第

1. 定足数の確認
2. 挨拶
3. 案件
 - (1) 令和6年度会務並びに事業報告について
 - (2) 令和6年度収支決算報告について
 - (3) 令和6年度監査報告について
 - (4) 令和7年度第1回定時総会の運営について
 - (5) その他

[2] 令和7年度一般社団法人青森県私立幼稚園連合会第48回設置者・園長研修会
並びに第1回定時総会の報告

日 時 令和7年5月2日(金)
会 場 ホテル青森

○令和7年度一般社団法人青森県私立幼稚園連合会第1回定時総会
次 第

1. 開会のことば
2. 黙 祷 (学校法人千葉学園理事長 千葉満先生)
3. 会長あいさつ
4. 来賓紹介
県民活躍推進課学事振興グループ新任者紹介
親子体操全国大会担当者
5. 「親子体操全国大会・親子体操普及員養成講座」について
弘前大学大学院医学研究科 附属健康未来イノベーションセンター
特任講師田中 直様
6. 新任理事長・園長紹介
7. 議長選出
8. 議事録署名人選任
9. 議事
 - (1) 令和6年度会務並びに事業報告について
 - (2) 令和6年度収支決算報告について
 - (3) 令和6年度監査報告について
 - (4) その他
10. その他
11. 閉会の言葉

(以上について、概要)

木村総務委員長の司会進行により、定足数の確認があり、平田浩介副会長の開会のことばで

始められた。

山西幸子会長から、人口減少は社会に大きな影響をもたらしており、幼児教育に携わる私たちはこの人口減少のこのことを真っ先にその荒波をかぶっているように感じている。今は変わりやすく不確実で複雑であいまいな時代とも言われていて、世界的に頻発する自然災害、そして現実のこととして連日報道される戦争等、この先どのような世の中になるのか、想像もできない。子ども達は私たちが知る由もない未来を生きていくことになるが、どんな世の中になっても幼いころに無邪気にあそんで、周りの大人たちに愛されて育ったという実感は決して消えることはなく、生涯にわたってその人の大きな自信となり心の支えとなるはずです。どんな状況であっても地域の幼児教育の発信拠点として多様な幼稚園が各地に存在すること、このことがその地域における子ども支援、子育て支援の大切な要素であろうと思っている。

世の中の大きなうねりの中で、未来を生きる子どもたちのために、今やれること、やらなければならないことを見失うことなく、皆様方とともに前に進んでまいりたい。力を合わせて前進してまいりましょうとの挨拶があった。

続いて司会の木村総務委員長から4月8日に逝去された前学校法人千葉学園理事長、また青森県学校法人幼稚園連合会会長、そして本連合会の前身であります青森県私立幼稚園協会の会長を歴任されました千葉満先生へ黙祷がささげられた。

その後、ご来賓の青森県こども家庭部県民活躍推進課課長代理夏井裕之様以下、学事振興グループの新任の皆様のご紹介があった。また、弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンターから特認講師として、田中 直 様のご紹介があり、「親子体操全国大会、そして親子体操普及員養成講座」のご説明をいただいた。

ご来賓の皆様がご公務のためご退席され、新任理事長・園長の紹介の後、定款第16条により出席正会員の中から事務局案として認定こども園第一南幼稚園園長伊藤慎悟先生が議長に選出され、議事に入った。

議事案件については滞りなく承認され、平田浩介副会長の閉会のことばで総会を閉じた。

(別紙議事録参照)

○第48回青私幼設置者・園長研修会

テ ー マ すべての子どもの幼児教育の充実・発展を考える

～社会状況の変化を乗り越える園を目指して～

1. 開式のことば
2. あ い さ つ
3. 来 賓 祝 辞
4. 閉式のことば

講 演

演 題 私立幼稚園・認定こども園を取り巻く課題

～こども家庭庁と幼児教育・保育制度等の最新情報～

講 師 石田 明義 先生 全日私幼連政策委員長

参加者人数 72名

[3] 令和7年度納付金について

1. 基本会費

A	40 名以下	33,000 円
B	41 名～ 70 名	40,000 円
C	71 名～100 名	48,000 円
D	101 名～130 名	55,000 円
E	131 名～160 名	65,000 円
F	161 名～200 名	75,000 円
G	201 名以上	85,000 円

2. 園児割会費 園児一人当たり 1,000 円
 3. 基本園児数 5 月 1 日現在の園児数
 4. 納 入 締 切 令和 7 年 6 月 3 0 日 (月)

[4] 令和 7 年度青私幼第 1 回臨時理事会について

日 時 令和 7 年 7 月 2 2 日 (火)
 会 場 Z o o m によるオンライン
 次 第

1. 定足数の確認
2. 挨拶
3. 案件
 - (1) 令和 8 年度東北地区教育研修大会 (八戸大会) について
 - (2) 令和 7 年度青私幼予算及び地区会活動費について
 - (3) その他

[5] 第 9 回乳幼児保育研究会の報告

日 時 令和 7 年 5 月 1 7 日 (土)
 会 場 アピオあおもり
 第 I 講座 『Rights from Start ― 誕生から始まる質の高い保育』
 講 師 上垣内 伸子 先生 十文字学園女子大学名誉教授
 第 II 講座 第 I 講座を受けてのグループワークと発表
 講 師 上垣内 伸子 先生 十文字学園女子大学名誉教授

参加者人数 5 1 名

[6] 第 1 3 回新規採用教員研修会の報告

日 時 令和 7 年 7 月 28 日 (月)
 会 場 リンクモア平安閣
 第 I 講座 『音からひろがる子どもの世界～「音感受」が豊かな保育を～』
 講 師 泉谷 千晶 先生 青森明の星短期大学子ども福祉未来学科専攻長・教授
 第 II 講座 『「わたし」ってどんな人間なんだろう？』

今日を造った『昨日』、『明日』を創る今日』

講 師 櫻本 和也 先生 青森明の星短期大学子ども福祉未来学科 准教授

参加者人数 2 3 名

[7] 第41回青森県私立幼稚園教員研修大会（青森大会）について

日 時 令和7年8月8日（金）

会 場 ホテル青森・プラザホテルむつ・各園

（対面とオンラインのハイブリッド方式）

大会テーマ 一人ひとりの「こどもがまんなか」をまもる質の高い幼児教育を
～社会全体でつむぎ未来へつなぐために～

第Ⅰ講座 「乳幼児が育つ保育環境とは

— 本・絵本を中心とした子どもの身の回りの環境から考える —」

講 師 仲本 美央 先生

白梅学園大学子ども学部教授・同大学大学院子ども学研究科教授

第Ⅱ講座 「子どもが育つまちをつくる ～園が持つ役割と可能性～」

講 師 井内 聖 先生 安平町教育委員会教育長北海道文教大学客員教授

参加人数 323名

[8] 令和7年度第2回臨時理事会について

日 時 令和7年10月30日（木）

会 場 Z o o mによるオンライン

次 第

1. 定足数の確認

2. 挨拶

3. 案件

（1）地区活動費について

（2）会費について

（3）令和7年度園長協議会（理事長・園長合同会並びに第49回

（令和7年度第2回）青私幼設置者・園長研修会について

（4）令和8年度東北地区教育研修大会（八戸大会）

（5）その他

[9] 令和7年度青私幼園長協議会（理事長・園長合同会）並びに

第49回（令和7年度第2回）青私幼設置者・園長研修会の報告

日 時 令和7年11月11日（火）

会 場 ホテル青森

○令和7年度青私幼園長協議会（理事長・園長合同会）

次 第

1. 開会のことば

2. 会長あいさつ

3. 会務・事業報告

4. 協議事項

（1）令和8年度会費について

（2）その他

5. 閉会のことば

平田副会長の開会のことばで始められ、山西会長挨拶の後、会務報告があった。

- (1) 令和8年度会費について、先の第1回定時総会で提案のあったとおり、令和8年度の会費の適正化について案が示された。令和7年度会費収入は以下のとおりである。

基本会費 ランク設定（令和7年度決算額）

40名以下	33,000円	×	40園	=	1,320,000円
41名～70名	40,000円	×	23園	=	920,000円
71名～100名	48,000円	×	8園	=	384,000円
101名～130名	55,000円	×	9園	=	495,000円
131名～160名	65,000円	×	2園	=	130,000円
161名～200名	75,000円	×	2園	=	150,000円
201名以上	85,000円	×	1園	=	85,000円
計					85園 3,484,000円

項目	令和7年度 予算額	令和7年度 決算額	差額	適用
基本会費	3,500,000	3,484,000	16,000	87園、園児数によりA～Gランク設定
園児割会費	4,800,000	4,762,000	38,000	1,000円×4,762名

★改訂会費案

基本会費 現行 + 5,000円

園児割会費 現行 + 500円 = 1,500円

基本会費 ランク設定

※ランク予想園数

40名以下	38,000円	×	40園	=	1,520,000円
41名～70名	45,000円	×	23園	=	1,035,000円
71名～100名	53,000円	×	7園	=	371,000円
101名～130名	60,000円	×	9園	=	540,000円
131名～160名	70,000円	×	3園	=	210,000円
161名～200名	80,000円	×	1園	=	80,000円
201名以上	90,000円	×	1園	=	90,000円
計					84園 3,846,000円

園児割会費 1,500円 × 予想園児数 4,200名 6,300,000円

総額 10,146,000円

上記により、年度末の第2回定時総会（予算総会）に令和8年度会費として提案することとした。

- (2) その他について、園児募集と教職員の処遇改善については例年通り、また、令和8年度全日私幼連東北地区教員研修大会について（案）については資料に沿って説明があり、以上を持って協議会を閉じ、設置者・園長研修会に移った。

○第49回青私幼設置者・園長研修会

テーマ すべての子どもの幼児教育の充実・発展を考える

～社会状況の変化を乗り越える園を目指して～

1. 開式のことば

2. あいさつ

会長

山西 幸子

3. 来賓祝辞

青森県知事

宮下 宗一郎 様

代理 こども家庭部長 若松 伸一 様

4. 閉式のことば

◆講座 「これからの時代を見据えた幼児教育・保育の在り方とは」

～こども家庭庁の政策などから学ぶ～

☆講師 坂崎 隆浩 氏 日本保育協会青森県支部 支部長

社会福祉法人清隆厚生会理事長 こども園ひがしどおり園長

こども家庭庁こども家庭審議会臨時委員/幼児期までのこどもの育ち部会委員

文部科学省今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会委員

その他文部科学省関係の多くの委員を務める

◆分科会 「2025 園運営実態調査から考える青森県の幼児教育・保育の現状と課題」

第1分科会 幼稚園（私学助成・施設型給付）

第2分科会 認定こども園

第3分科会 次世代

第4分科会 特別支援

◆閉会

参加人数 58名

[10] 第4回キャリアアップ研修会の報告

日時 令和7年11月29日（土）

会場 八戸市商工会議所・Zoomによるオンライン

第Ⅰ講座 「令和時代の子育て支援」～保育者として心得ておきたいこと～

講師 島内 智秋 先生 柴田学園大学短期大学部学長

第Ⅱ講座 「不適切保育の事例から皆で考え合おう」

～保育者の役割と保護者支援の視点から～

講師 ファシリテーター 島内 智秋 先生 柴田学園大学短期大学部学長

参加者人数 61名

[11] 全日私幼連・（一財）研究機構からのお知らせ（抜粋）

全日私幼連並びに（一財）研究機構から、国からの発令文書等、4月1日以降にお届けしたものです。

（以下、各園へのメール送信の日付）

令和7年4月4日

【全日私幼連からのお知らせ】250402【通知】保育所・幼稚園・認定こども園等における経営情報

の見える化について1～4

- ・250402【通知】保育所・幼稚園・認定こども園等における経営情報の見える化について
- ・250402【別添1】子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律（令和6年法律第47号）（抄）
- ・250402【別添2】子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備に関する政令（令和7年政令第140号）（抄）
- ・250402【別添3】子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴うこども家庭庁関係法令の整備に関する内閣府令（抄）
- ・250402【別添4】保育所等における経営情報の継続的な見える化について（令和7年3月25日こども家庭庁成育局保育政策課説明資料）

【全日私幼連からのお知らせ】 250404令和7年度公定価格単価表（費用額）の算定に関する基準等の一部を改正について

- ・250404別表第2_01幼稚園（R7当初）
- ・250404別表第2_03認定こども園（1号）（R7当初）

【全日私幼連からのお知らせ】250404_13事業に関する事務連絡の発出について1（乳幼児等通園支援事業・一時預かり事業）

- ・250404_13事業に関する事務連絡の発出について

令和7年4月8日

【全日私幼連からのお知らせ】250407【資料の追加】費用額の算定に関する基準等の一部を改正について

- ・250407費用額の算定に関する基準等の一部を改正

令和7年4月21日

【全日私幼連からのお知らせ】 250416「「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項」についての一部改正」について及び「施設型給付費等に係る処遇改善等加算」について

- ・250416留意事項
- ・250416処遇改善等加算

令和7年5月13日

【全日私幼連からのお知らせ】250512公定価格に関するFAQ（よくある質問）（第27版）

- ・250512公定価格に関するFAQ（よくある質問）（第27版）

令和7年6月10日

【全日私幼連からのお知らせ】 250609【事務連絡】処遇改善等加算FAQの発出について

- ・250609【事務連絡】処遇改善等加算FAQの発出について
- ・250609処遇改善等加算に関するFAQ（よくある質問）（第3版）

令和7年7月31日

【全日私幼連からのお知らせ】 250731【事務連絡】雇用仲介事業の利用にあたっての留意事項の周知協力依頼について

- ・250731【事務連絡】雇用仲介事業の利用にあたっての留意事項の周知協力依頼について
- ・250731【リーフレット】ご存知ですか？職業紹介事業者の上手な探し方

令和7年9月2日

【全日私幼連からのお知らせ】250901「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等

の実施上の留意事項について」の一部改正について

- ・250901_①【鑑文】「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」の一部改正について
- ・250901_②【新旧対照表】留意事項通知
- ・250901_④（参考）改正概要

令和7年9月12日

【全日私幼連からのお知らせ】250901保育所や幼稚園等における虐待の防止及び発生時の対応等に関するガイドラインについて

- ・250901_①【通知】保育所や幼稚園等における虐待の防止及び発生時の対応等に関するガイドラインについて
- ・250901_②（別紙1）保育所や幼稚園等における虐待の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン（令和7年8月改訂こども家庭庁、文部科学省）
- ・250901_③（別紙2）保育所等の職員による虐待に関する通報義務等について

令和7年9月8日

【全日私幼連から】250905令和8年度 概算要求（幼稚園等）について

- ・250905_①令和8年度 概算要求（幼稚園等）の概要について
- ・250905_②令和8年度概算要求（幼児教育課）
- ・250905_③令和8年度概算要求（私学助成課）
- ・250905_④令和8年度予算概算要求のポイント（こども家庭庁）
- ・250905_⑤令和8年度予算概算要求の概要（主要施策集／こども家庭庁）

令和7年9月18日

【全日私幼連からのお知らせ】250912「施設型給付費等に係る処遇改善等加算について（通知）」の一部改正について

- ・250912_00_改正概要
- ・250912_01_鑑文
- ・250912_02_新旧対照表
- ・250912_03_新旧対照表（様式）
- ・250912_04_【改正後全文】施設型給付費等に係る処遇改善等加算について
- ・250912_05_【別紙様式】施設型給付費等に係る処遇改善等加算について（記入要領入り）
- ・250912_06_【事務連絡】処遇改善等加算留意事項通知の改正について
- ・250912_07_処遇改善等加算に関するFAQ（よくある質問）（第4版）
- ・250912_08_加算算定対象人数計算表.

令和7年9月19日

【全日私幼連からのお知らせ】250917施設型給付費等に係る処遇改善等加算（区分3）に係る研修修了要件について

- ・250917施設型給付費等に係る処遇改善等加算（区分3）に係る研修修了要件通知
- ・250917【参考資料】施設型給付費等に係る処遇改善等加算（区分3）に係る研修修了要件通知（比較表）

令和7年10月3日

【全日私幼連からのお知らせ】251001こども誰でも通園制度の本格実施に向けた子ども・子育て支

援法に基づく基本指針の改正について

- ・ 251001【事務連絡】第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方（改訂版_ver. 3）について（送付）
- ・ 251001【別添1】第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方（改訂版ver. 3）
- ・ 251001【別添2】新旧対照表

令和7年10月10日

【全日私幼連からのお知らせ】251010「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」の一部改正について

- ・ 251010_①【事務連絡】「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」の一部改正について」（令和7年8月27日付こ成保499、7文科初第1230号）の正誤について
- ・ 251010_②【鑑文】「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」の一部改正について
- ・ 251010_③【新旧対照表】留意事項通知（訂正後）
- ・ 251010_④【改正後全文】留意事項通知（訂正後）

令和7年11月12日

【全日私幼連からのお知らせ】251107令和7年度 こども誰でも通園制度に関する Q&A 【第6版】の発出について

- ・ 251107令和7年度 こども誰でも通園制度に関する_Q&A_【第6版】

【全日私幼連からのお知らせ】 251111【事務連絡】雇用仲介事業利用にあたっての周知協力依頼について（その2）

- ・ 251111（全日本私立幼稚園連合会宛）【事務連絡】雇用仲介事業利用にあたっての周知協力依頼について（その2）
- ・ 251111（求人者向けリーフレット）職業紹介事業者や募集情報等提供事業者の支払いをめぐるトラブルが発生しています

[12] 諸会議の記録

- | | | |
|----------|--|--------------------------|
| 4月17日（木） | 令和6年度監査会（山西・木村・平田・齊藤・長利・小澤） | 於：ヤマウビル |
| 〃 | 第1回振興・経営委員会（山西・平田・沼尾・湯沢・加藤） | 於：ヤマウビル |
| 4月21日（月） | 青私幼第1回理事会（山西・木村・平田・岡本・敦賀・棟方・成田・佐藤・吉田・和田・湯沢・澤田・秋元・工藤・高木・油川・加藤・齊藤・長利・小澤） | 於：Zoomによるオンライン |
| 5月26日（月） | 「青森こども 未来フォーラム」（仮）第1回実行委員会（木村・平田・和田） | 於：青森県保育連合会事務所（青森県民福祉プラザ） |
| 6月14日（土） | 令和7年度 第1回東北地区会（山西・木村） | 於：山形県私学会館 |
| 6月27日（金） | 「青森こども 未来フォーラム」第2回実行委員会（山西・木村・平田・和田・棟方・秋元） | |

		於：青森県保育連合会事務所（青森県民福祉プラザ）
7月10日（木）	令和7年度青森県保育・幼児教育5団体協議会第1回会議（代表・幹事会議）（山西・木村）	於：Z o o mによるオンライン
7月15日（火）	第1回教育研究委員会（山西・岡本・棟方・秋元・高木）	於：青森市・愛育幼稚園
7月22日（火）	第1回臨時理事会（山西・木村・平田・岡本成田・佐藤・吉田・和田・湯沢・澤田・秋元・工藤・高木・齊藤・小澤）	於：Z o o mによるオンライン
8月 1日（金）	「青森こども 未来フォーラム」第3回実行委員会（山西・棟方・和田）	於：青森県保育連合会事務所（青森県民福祉プラザ） 並びにZ o o m
8月29日（金）	令和7年度全日私幼連東北地区会教育研究担当者連絡協議会（岡本）	於：山形県私学会館
9月 8日（月）	青私幼第1回認定こども園委員会（田頭・敦賀・澤田・和田）	於：ヤマウビル
9月 9日（火）	あおもりこども未来フォーラム2025 事業報告会（山西・平田）	於：アップルパレス
〃 〃	青森県保育・幼児教育5団体協議会団体長会議（山西）	於：アップルパレス
10月 2日（木）	振興・経営委員会並びに認定こども園委員会合同会議（平田・田頭・沼尾・敦賀・湯沢・工藤・澤田・和田）	於：ヤマウビル
10月 9日（木）	令和7年度全日本私立幼稚園連合会第39回東北地区私立幼稚園教員研修大会＜岩手大会＞運営委員会（木村・平田）	於：岩手県北上市・ブランニュー北上
10月14日（火）	第2回教育研究委員会（岡本・棟方・秋元・油川・高木）	於：Z o o mによるオンライン
〃 〃	青森県保育・幼児教育5団体協議会 知事陳情およびこどもみらい課との勉強会に向けての事前打ち合わせについて（山西）	於：Z o o mによるオンライン
10月30日（木）	第2回臨時理事会（山西・平田・岡本・田頭・敦賀・棟方・成田・沼尾・佐藤・吉田・和田・秋元・工藤・高木・油川・加藤・齊藤・長利・小澤）	於：Z o o mによるオンライン
11月14日（金）	令和7年度全日私幼連東北地区会政策総務担当者連絡協議会（木村）	於：山形県私学会館
〃 〃	令和7年度全日私幼連東北地区会経営研究担当者連絡協議会（平田）	於：山形県私学会館
11月11日（金）	青森県保育・幼児教育5団体協議会 令和8年度 保育・幼児教育関係予算の編成に関する陳情（山西）	於：県庁第二応接室
〃 〃	青森県保育・幼児教育5団体協議会 こどもみらい課との勉強会（山西・木村・平田）	於：県庁北棟236会議室

[13] 慶事・弔事

○慶事

- ・認定こども園百石幼稚園前園長 吉田絹恵先生 旭日双光章受章 令和7年11月3日

●弔事

- ・学校法人千葉学園千葉幼稚園理事長 千葉満先生 ご逝去 令和7年4月 8日
- ・学校法人八戸工業大学さくら幼稚園理事長 柳谷利通先生 ご逝去
令和7年6月21日

令和7年度 一般社団法人青森県私立幼稚園連合会第1回定時総会議事録

日時 令和7年5月2日（金）
13：00～14：30
場所 ホテル青森 3階孔雀の間

司会 木村雅大副会長・総務委員長
(正会員数85出席正会員数65、委任状13で総会成立)

- 1. 開会のことば 副会長 平田 浩介
- 2. 黙 祷 (学校法人千葉学園理事長 千葉 満 先生)
- 3. 会長あいさつ 会 長 山西 幸子

- 4. 来賓紹介
 - 青森県子ども家庭部県民活躍推進課課長代理 夏井 裕之 様
 - 〃 〃 学事振興グループマネージャー (総括主幹) 小山内 健一 様
 - 〃 〃 学事振興グループ (主査) 今 宏幸 様
 - 〃 〃 学事振興グループ (主事) 中谷 勇希 様
 - 〃 〃 学事振興グループ (主事) 大久保 慧 様
 - 青森県教育庁学校教育課小中学校指導グループ指導主事 工藤 治 様
 - 弘前大学大学院医学研究科 附属健康未来イノベーションセンター 特任講師 田中 直 様

- 5. 「親子体操全国大会・親子体操普及員養成講座」について 弘前大学大学院医学研究科 附属健康未来イノベーションセンター 特任講師 田中 直 様

6. 新任理事長・園長紹介

- 7. 議長選出 伊藤 慎悟 先生 (認定こども園第一南幼稚園園長)
- 8. 議事録署名人選出 福岡たき子 先生 (弘前明の星幼稚園園長)
里村由紀子 先生 (八戸聖ウルスラ学院幼稚園園長)

9. 議事

(1) 令和6年度会務並びに事業報告について（資料P 1～P 4）

木村雅大総務委員長から説明

以上承認

(2) 令和6年度収支決算報告について（P 5～P 14）

木村雅大総務委員長から説明

以上承認

(3) 令和6年度監査報告について（P 15）

齊藤弘子代表監事から説明

以上承認

監査報告後、山西会長から会費について検討している旨報告があり、木村副会長から、決算書によると繰越金が前年度の130万から98万に減っている。予算書では収支をなんとか維持しているが、収入で運営引当金収入を160万組み込んでいるからであり、その基である運営引当金も230万しかない現状である。このままの事業と収入と支出が推移すると連合会の財政状況は後3～4年しかもたないことになる。そこで基本的な収入である会費の増額を現在検討しているが、簡単にできることではないので、慎重に理事会等で審議しながら進めていきたいと思っている。この会費の増額については、総会で決めることになっているので、次総会までにこのように変えたいと考えているということをはなんらか形で秋から冬にかけて先生方にはお示ししたいと考えているので、それにつきましてご意見をいただきたい。それを念頭に置いたうえで、各学校法人の予算立てにご活用いただきたいというふうに思っている。

会費をあげるというのは簡単にできることではないので、他のところでこの財政状況の健全化を図られないかということは引き続き検討していきたい。是非先生方からも支出削減策についてご意見を頂戴できればというふうに思っている。会費についての変更を引き続き検討しているのでそれについてはなるべく早い段階でご相談申し上げたいという説明があった。

山西会長から、経費を詰めるということについて、各地区会に出されている事業費の地区会活動費と地区会研究活動費について各地区に実態を伺ったところ、もう少し減らしてもなんとかやっていけるのではないかとという声もあり、検討していきたい。各地区も活発に活動していただく、そして同時に連合会も健全な改正を保つという方向性で考えていきたいと思っているとの補足説明があった。

また、資料の16頁の旅費規程について、いろいろな役員の先生方が会議をするときには、旅費と同時に日当が出されていたが、今までの2,000円から1回につき半分の1,000円にするということで先日の理事会でこれも承認いただいた。今まではリモートで参加された場合には日当は1,000円出ていたが、リモートで参加の場合には日当はお支払いしないということにしたとの報告があった。

出来るだけ会費をあげる分量を減らす方向で、こういった小さなことを少しずつ積み重ねて見直しを図っていきたい。今後のこととして秋くらいにはおよその数字をお示しできればと思っている。令和7年度の予算総会が3月にあるので、それで決定して令和7年度に決めて令和8年度から新しい会費というふうなスタートを切れることを、今目標に検討を重ねているところです。是非忌憚のないご意見、いいアイデアなどありましたならば寄せていただきたいとのお話があった。

以上で議事を終了した。

(4) その他

岡本教研委員長から5月17日開催の乳幼児保育研究会への参加のお願いがあった。

講師の上垣内先生から幼児教育全体の質を高めるためには、ゼロ歳から私たちが幼児教育の質をしっかりと考えていく必要があるということのお話をしていただけますので、ゼロ歳児から園児がいるいないということではなく質を上げるためには必要だということをお願いしながらも勉強してまいりたいと思っております心からお願いを申し上げますとのお話があった。


最後に山西会長から、次の設置者・園長研修会の講師である全日本私立幼稚園連合会政策委員長の石田先生に時間まで少しお話をいただく機会を得た旨お知らせがあった。

以上を持ってすべて終了した。


10. 閉会のことば

副会長 平田 浩介

議長

伊藤 慎悟 

議事録署名人

里村 由紀子 

議事録署名人

福岡 千尋子 